

WORLD



長崎大学多文化社会学部 公開講座

世界中の日本 日本の中の世界

国境を越える文化、交わりあう社会

2014年

10月4日 / 11日 / 18日 / 26日

(毎週土曜日 ただし最終日のみ日曜日)

時間 15:00~17:00 (開場14:30)

会場 長崎大学文教キャンパス G-3A教室
(グローバル教育・学生支援棟3階)

対象 / 高校生および一般

受講料無料



国立大学法人

長崎大学
NAGASAKI UNIVERSITY

Nagasaki University
School of
Global Humanities
and
Social Sciences

主催

長崎大学多文化社会学部



JAPAN

わたしたちの社会は、国家の枠組みを超える文化と、国内に根づく伝統的な文化が交じりあうかたちで、生きる工夫として多様な文化を創造してきました。この公開講座では、長崎大学多文化社会学部の欧州・アジア出身の外国人講師4名が受講生のみなさんと一緒に議論し、「世界とつながる日本の文化と社会」への理解と関心を深めます。

講義内容

第1回

沖縄に見る内政と外交

10月4日(土) 15:00~17:00

講師／コンベル・ラドミール 多文化社会学部准教授(比較政治学)
チェコスロヴァキア出身



沖縄は、政治史では独自の位置づけがなされています。長期間にわたり米国の統治下に置かれ、日本本土とは異なる戦後を歩んできました。戦後沖縄の歴史を内政と外交から紐解きます。

第2回

国境を越えた宝塚歌劇と私

10月11日(土) 15:00~17:00

講師／グラジディアン・マリア 多文化社会学部准教授(メディア文化論)
ルーマニア・ブカレスト出身



日本文化、とくに宝塚歌劇の研究を通じた、西洋人としての体験をもとにお話します。宝塚歌劇の研究によって得られた充実した自由な発想について、皆さんと共有したいと思います。

第3回

日本人と一体化した中華街は何故できたのか

10月18日(土) 15:00~17:00

講師／王維 わん うえい
多文化社会学部教授に2014年10月着任予定(異文化交流論)
中国出身



日本には横浜、神戸、長崎、三つの中華街があります。中華街といいながら、日本人の観光客が多く、日本人を対象にした文化がたくさんあります。地域および日本人と一体化していることが、日本の三大中華街の特徴です。越境する、交じり合う文化について、中華街から考えてみたいと思います。

第4回

中国出身結婚移民から見る中国と日本

10月26日(日) 15:00~17:00

講師／賽漢卓娜 さい はん じゅな
多文化社会学部准教授(異文化と家族)
中国北京出身・モンゴル民族



この20年ほど、アジアの女性が日本に多数嫁いできています。日本人とさほど外見に差のない中国人女性の結婚移民がとりわけ多い。彼女たちはどのような経緯で来日し、どのような問題を抱えながら生活者として地域で過ごしているのか——。女性結婚移民の目で中国と日本の社会を見ていきましょう。

受講申込・問合せ先

氏名・住所・年齢・職業・連絡先を明記してFAXでお申し込みください。

FAX.095-819-2912

長崎大学 文教地区事務局総務課 多文化社会学部総務班

〒852-8521 長崎市文教町1-14 TEL.095-819-2934

Mail hss_soumu@ml.nagasaki-u.ac.jp

交通アクセス(JR長崎駅から)

- 路面電車 1番3番系統「赤迫」行き→「長崎大学前」下車→徒歩すぐ
- 長崎バス 「長崎駅前」バス停(高架広場下)→1番系統の「時津」「上床」「長与」等→「長崎大学前」下車→徒歩すぐ

※専用駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

大学内会場マップ



----「長崎大学前」電停からのアクセス

WORLD

JAPAN